

科目名	マクロ経済学		
授業形態	講義	学年	1
開講時期	2021年度 後期	単位数	2
担当教員	石光 真		
内容および計画	<p>マクロ経済学基礎・マクロ経済学では、麻生良文『マクロ経済学入門』を用いて、入門段階のマクロ経済学を学ぶ。</p> <p>後期のマクロ経済学では、ケインズ派のモデルの後半、さらにはケインズ派のマクロ経済学にミクロ経済学の視点を加えた古典派的な理論を学ぶ。</p> <p>ケインズ・モデルは、マクロ経済学基礎で学んだ乗数理論に、利子率という視点を加えたIS・LMモデル。IS・LMモデルの国債経済版であるマンデル・フレミング・モデル。新たに物価という変数を加えたAD・ASモデルを学ぶ。</p> <p>IS・LMモデルについては計算問題の練習をする。計算問題については、中学1年の式と計算を用いて、一人一人懇切丁寧に指導する。</p>		
1	IS-LMモデル(1) IS曲線 前期の所得・支出モデルに、利子率が下がると投資が増えるという理論を加えたモデル		
2	IS-LMモデル(2) LM曲線(1) 貨幣需要は景気がよくなると増えるし、利子率が高くなると減る。なぜか。		
3	IS-LMモデル(3) LM曲線(2) 上記の貨幣需要と、中央銀行が決める貨幣供給が合う貨幣市場で利子率が決まる。		
4	IS-LMモデル(4) LM曲線(3) 貨幣供給量・需要量と利子率のグラフである貨幣市場のグラフから、所得と利子率のグラフであるLM曲線を導出する。		
5	IS-LMモデル(5) IS-LM分析。やっと出会ったIS曲線とLM曲線。このグラフを使うと財政政策と金融政策の効果が一目で分かる。		
6	IS-LMモデル(6) IS-LMモデル(5) 計算問題の解き方(1) 手取り足取り指導します。		
7	IS-LMモデル(7) 計算問題の解き方(2) 編入試験があなたにも解けます。		
8	開放経済モデル(1) 国際資金移動が自由だと、利子の高い国にお金が集まる。 すると、変動相場制だと、その国の為替相場が上がる(たとえば円高)。		
9	開放経済モデル(2) 円高とは、ドルではかった円の価値が高いこと。 円高になると日本の輸出が苦戦するのはなぜか。		
10	開放経済モデル(3) マンデル・フレミング・モデル(1) IS-LMモデルの開放経済版がマンデル・フレミング・モデル 財政テコ入れによる景気対策をすると、利子率が上がって資金が流入し、円高になり、…		
11	開放経済モデル(4) マンデル・フレミング・モデル(2) では変動相場制下で金融緩和政策を行うとどうなるか。 また固定相場制の場合はどうだったか。前提によって政策の効果ががらっと変る。		
12	AD-ASモデル(1) AS曲線 失業が減るとインフレになり、インフレを抑えると失業が増えるジレンマがフィリップス曲線。 それと、景気がよくなると失業が減るというオーカンの法則を組み合わせるとAS曲線。		

13	AD-A Sモデル(2) AD曲線 物価が下がると実質貨幣供給量が増えて名目利子率が下がり、すると設備投資が増え、すると景気がよくなるという理屈で右下がりのAD曲線を導出する。
14	ケインズ政策まとめ財市場しかない所得・支出理論、貨幣市場が加わったIS・LM理論。国際為替市場が加わったマンデル・フレミング・モデル、物価(もとは労働市場で決まる賃金)が加わったAD-A Sモデル。
15	ケインズ政策への批判そもそも所得が上がるとすぐ消費が増えるというケインズの消費関数が怪しい。ここが崩れるとケインズ政策はすべて崩れ、古典派理論にとってかわられる。古典派的な恒常所得仮説、ライフサイクル仮説を紹介する。

教科書

タイトル	著者名	出版社	ISBN	発行年
『マクロ経済学入門』	麻生良文	ミネルヴァ書房	9784623055692	2009

マンデル・フレミング・モデルやAD曲線の導出はまるで「風が吹くと桶屋がもうかる」長い因果関係の連鎖です。現実と合わないことも多いけれども、知っておくと経済問題が面白くなる。教科書は教員から貸与しますので購入不要です。

参考書	
-----	--

成績評価

評価方法	割合(%)
定期試験	90
授業での積極性	10

学習到達目標	福島大学経済経営学類の3年次編入試験合格レベル。
先修条件	
実務経験	
その他	